

地球環境局環境保全対策課環境協力室

1. 事業の概要

クリーンアジア・イニシアティブ（CAI）は、アジアにおける①低炭素・低公害型社会の実現、②循環型社会の実現、③自然共生型社会の実現、④市場のグリーン化の促進を具体的な政策目標として、我が国の優れた技術・組織・制度等をアジアに移転し、アジアにおける公害防止と温暖化対策を同時に実現（コベネフィット）すること等を目指し、各種施策をパッケージとして推進するものである。

本事業においては、(1)「クリーンアジア・イニシアティブ推進事務局」を設置して各施策の進行管理と普及・広報活動を行うとともに、(2)「アジア環境研究・研修ネットワーク」を構築して共同研究・研修の実施によりアジア各国とビジョン・ノウハウの共有を図る。また、平成20年から新たに開始した東アジア首脳会議（EAS）環境大臣会合を、本イニシアティブ推進に係る多国間の合意形成の場として活用することを念頭に、(3)EAS環境大臣会合局長級準備会合及び(4)フォローアップのための事務レベル会合を開催する。

さらに、日本とASEAN諸国間の二国間協力の推進のため、(5)日ASEAN環境対話を開催し、具体的な協力プロジェクトの実現を図る。

2. 事業計画

(1) 「クリーンアジア・イニシアティブ（CAI）推進事務局」の設置

- ・事務局を設置し、広報ホームページの作成、各施策の進行管理、環境協力の改善に必要な各種調査、各国・関係機関との連携強化等を進め、全体の進行管理を行う。

(2) 「アジア環境研究・研修ネットワーク」の構築

- ・国内及び国外の関係者、学識経験者で構成する国内委員会及び国際委員会を設置し、共同調査研究を行うことにより、アジア各国とビジョン・ノウハウの共有を図る。

(3) 東アジア首脳会議（EAS）環境大臣会合局長級準備会合の開催

- ・EAS環境大臣会合の準備のため、局長級会合を開催する。

(4) 東アジア首脳会議（EAS）環境大臣会合フォローアップ会合の開催

- ・環境大臣会合の合意事項やアクション・プラン等のフォローアップのた

め、事務レベル会合を開催する。

(5) 日 ASEAN 環境対話の開催

- ・ ASEAN 諸国との具体的な環境協力について議論を行う。

3. 施策の効果

本事業によりクリーンアジア・イニシアティブの諸施策を有機的・効率的に推進するとともに、同イニシアティブに係る合意形成の場として東アジア首脳会議環境大臣会合及び日 ASEAN 環境対話等の枠組みを活用することにより、アジアにおいて経済発展と環境保全の両立する低炭素・低公害型社会を実現する。

クリーンアジア・イニシアティブ

低炭素型 & 資源循環型のアジアモデル
環境と共生しつつ経済発展を図り、持続可能な社会を構築

政策目標・施策の基本的方向

低炭素型・低公害型 社会の実現

低炭素社会への移行を加速するためのビジョンの共有
公害対策と温暖化対策を同時に実現するコベネフィット型の開発を推進

循環型社会の実現

東アジア循環型社会ビジョンの策定
我が国の技術等を活用し、各国内の3Rを支援。不適正な循環資源の国際移動を防止
アジア全体での循環資源の有効利活用を推進

気候変動に適応し、 自然と共生する社会の実現

自然共生モデルの提唱
適応対策のためのソフト&ハードインフラの整備
観測及び研究による影響・脆弱性の把握・予測

市場のグリーン化の促進

グリーン購入、サプライチェーンのグリーン化推進
金融資本市場における環境配慮型経済活動の推進

連携の基盤確立

- 自然共生社会を支えるパートナーシップの強化
- 人材の育成と活用
- 環境モニタリングや対策の標準化・ネットワーク化
- 環境と貿易の相互支持性の維持

【各国の伝統、文化等に配慮しつつ、日本の経験・技術・組織・制度をパッケージとしてアジアに展開】